

ベトナム国タイビン省にある国立タイビン医科薬科大学と当社との共同事業であるベトナム人看護師養成事業について、最新の情報をお届けします。

▶ JLPT N1 合格者の喜びの声をお届けします

先月の終わりに7月に実施された JLPT（日本語能力試験）の結果が発表され、N1 に2名が合格しました。8期生の Nguyen Linh Chi さんと、9期生の Hoang Thuy Duong さんです。「日本の看護師になる」という目標に大きく近づいた2名に、合格を知った瞬間や受験時の様子を語っていただきました。

Nguyen Linh Chi さん（8期生）

N1 合格を知ったとき、どんな気持ちでしたか？

合格を知ったときは、本当に嬉しくて感動しました。病院で研修中だったその日の朝は、結果を知って慌てて友達を抱きしめました。みんながたくさん祝福してくれました。その瞬間、家族も結果を楽しみにしていたのを思い出しました。母は太陽の下で働きながら泣いていました。その時、私もとても嬉しくて泣きました。そして祖父母も父もとても喜んでいました。家族の努力が報われたと思いました。

試験を受けたときの手ごたえはどうでしたか？

できるだけ落ち着いて注意を払い、できる限りのことをしましたが、答えに迷うこともありました。私にとって N1、特に語彙は決して簡単ではありませんでした。設定した目標にさらに一歩前進できたので満足ですが、自分の能力にはまだ多くの弱点があり、もっと勉強して努力する必要があることにも気づきました。



Hoang Thuy Duong さん（9期生）

N1 合格を知ったとき、どんな気持ちでしたか？

合格発表まで、いつも「合格できるかな」と考えながら過ごしていました。合格発表の日は病院で実習をしていました。結果を知ったとき、「あ！」と大きい声が出てしまいました。周りの人は「何？」とびっくりしていました。周りの人に謝ってから外に出たとき、私の心臓はどきどきしていました。とても嬉しかったです。この情報を家族と先生に早く報告しようと思いました。

試験を受けたときの手ごたえはどうでしたか？

一度限りのチャンスだと思って、決心して受験しました。少し自信はありましたが、結果がいいかよくないか心配していました。でも、最終的にやり遂げることができました。

私は、神様に「ありがたい」と言いたいと思っています。一生懸命勉強した甲斐があったと思います。



▶ 受験資格認定申請を終えました



来年2月の国試を受験予定の Le Thi Trang さん（7期生）が、受験資格認定申請のために来日しました。初めて日本へ来た Trang さんは見るものすべてが新鮮な様子で、行く先々で日本の風景を写真に収めていました。厚生労働省では緊張した面持ちでしたが、担当職員の方の説明をしっかりと聞いて申請手続きをおこなっていました。

1日目の夕方に日本に到着し、2日目の午前中に厚生労働省を訪問、3日目の午後に帰国というタイトなスケジュールでしたが、無事に全日程を終えました。

来年2月の国試に向けて勉強に励む受験生を、引き続きサポートしていきます。

【問い合わせ】



株式会社イノベーションオブメディカルサービス

（担当：福田・霜鳥）

神奈川県厚木市船子 587-1

Tel/046-220-0777

Fax/046-220-0711

Web/<https://vietnam-nurse.com/>